

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

物静かな彼女が寝取られるまで

水面月





最初はなんとなく
気になっただけだった



クラスの隅で
いつも独りでいる
彼女の姿を目で
追うようになり

それが恋心だと
気付くのに
そんなに時間は
かからなかった



たまに目が合うけど



だけどどうしても
この気持ちを抑えて
おくことができなくて

北条さん：
俺と付き合っ
てください！

かなり暴発気味に
告白をしてしまった



すぐに目を
逸らされてしまう
無理もないことだけど
かなりショックだった



屋上ついでいうのが
ベタすぎていかにも
僕らしい...

.....

しかも今まで話した
こともない相手から
告白なんてされたんだ
かなり困らせて
しまっているだろう

えっと...ゴメー

ここは仕切り
直して...

私なんかで
いいんですか？



あれ？
これって...
もしかして

私...地味で根暗で
一緒にいても
楽しくないと
思いますけど

本当に私なんかで...

ここは
ゆづしかない！

北条さん...
キミがいいんだ！



ッ

私
よければ

はいっ



ッ...

...

初めて見た
彼女の笑顔は
想像以上の
破壊力だった



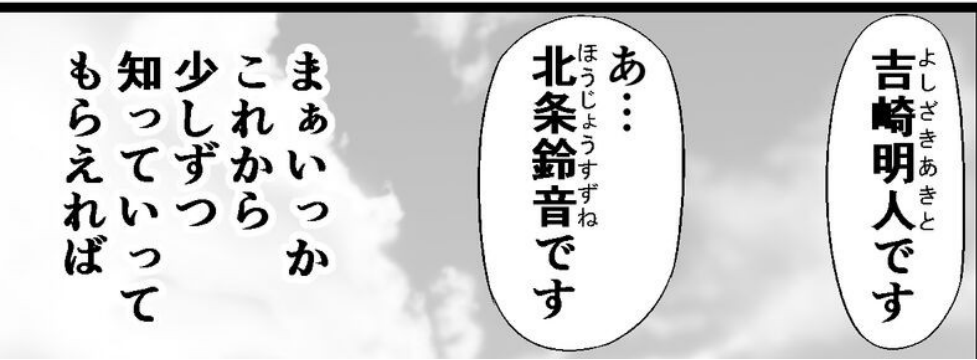
名前...
なんてしたっけ?

名前すら覚えて
もらってなかった!



あの...それで

?



あ...
ほっじょうすずね
北条鈴音です

よしなきあきと
吉崎明人です

まあいっか
これから
少しづつ
知っていつて
もらえれば

それからというもの

休みの日には
デートを重ね

僕たちは
少しづつ
恋人としての
関係を進めて
いった

やばい…緊張する

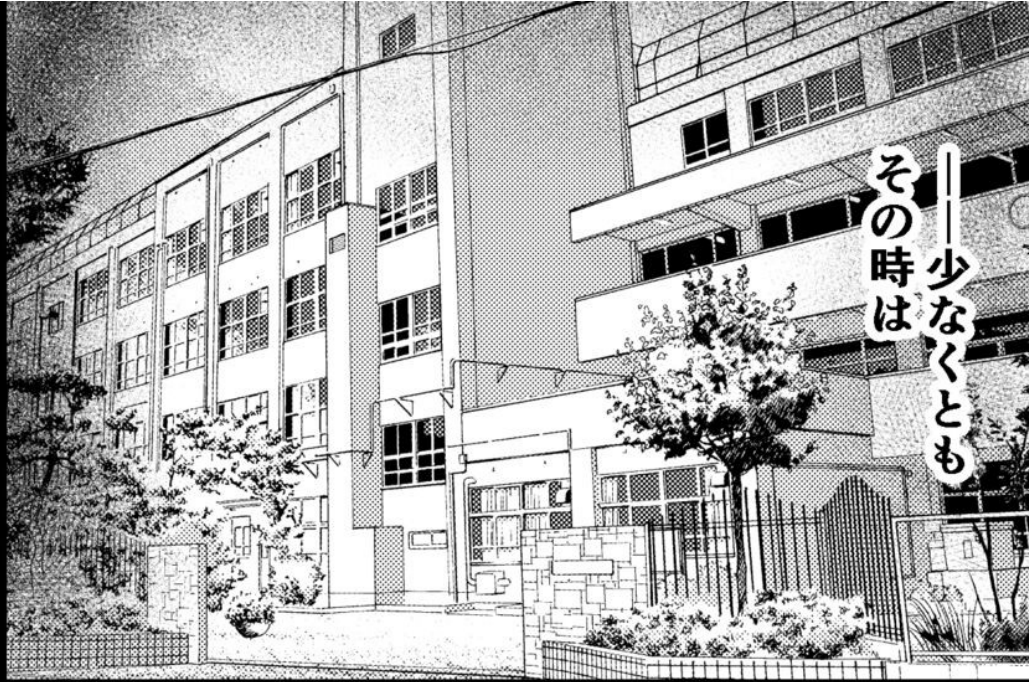
そうしてついに…



鈴音…
本当にいいの？

うん…明人くんと
したいの

それじゃあ
とりあえず…
服…脱ごうか



——少なくとも
その時は

これからもっと
彼女との距離が
縮んでいくのだと
信じられたから



慌てなくていいよ
裏庭で待ってる
から…と



くすっ



ゴメン!
日直で遅れる



えっと…

北条さんだよ

俺3年の藤島
よろしく〜♪

そんなに警戒
しなくてもいいって
カツアゲとかそういう
のじゃないからさ



あー
ちよっといいかな?

えっ…?



いやあ…実は俺も
たまたま昨日セフレと
このホテルを利用してさ

!?



これって
キミだよな？



お願いします…

それだけは…
やめてください



これ学校側に
知られたら
どうなるかな？



ネットにあげて
みても——

ああのっ…



はま

はま

ごめんっ
待った？



…って鈴音？



ビクッ

そうだなあ…
お願いを
聞いてくれる
なら画像を
消してもいいよ？

お願い…？

ズイ…



急に家の用事が
できたから先に
帰るって…

彼氏にはなんて
送ったの？

キミみたいな子と
気持ちいいこと
できるなんて



いやあ
嬉しいなあ
♡HC
REST
STAY ¥7800



あなた以外の男と
ラブホに行って
きます…なんてさ♪

まあさすがに
本当のことは
言えないよね

ジュッ



……



実はキミのこと
前々から狙って
たんだよね



おお...すっげえ
ポリューム
服越しでも
わかってたけど
実際に触ってみると
やっぱいいねえ...

あっ

いーい



なんていうのか
地味だけど
エッロいフェロモンを
ムンムンに出してたじゃん？

そそんなこと...

キミの彼氏もそれに
引き寄せられたん
じゃないかな？

あ明人くんは
そんな人じゃッ...

あーはいはい
彼氏の悪口を
言っって悪かったよ

それよりも
脱いで
見せてよ

いーい...

本当に約束は
守ってくれる
んですね

しつこいなあ

今日一日
俺が満足するまで
相手してくれたら
画像は消すし
コピーもしない

口約束になるけど
そこは信じてもらう
しかないんだけど

ス...
...わかりました

今日だけ...
今日一日だけ
我慢すれば...

おおおー
すっげえ...

はま...

ああまり
ジツと見ないで
ください...

ブルン



ドキ

えっ…なに
すごく大きー

あっ
もしかして
彼氏と比べて
大きいとか
思ってる？



そそんなことっ



いやいや
無理っしょ

!?

こんなエロい身体
そう滅多に拝める
もんじゃないし♪

ほら
おかげで俺のも
こんなになってる



いきなり
入れたり
しないから

ドサッ

心配しなくて
もいいよ



互いに
気持ちよく
なれるよう

まずはしっかりと
キミのあそこを
ほぐしてあげる♪



誤魔化さなくて
いいって

大抵の子は
俺のを見ると
同じ反応するから

ん…

グイッ

んー
まだ既読が
つかないかあ

まあ家の用事
だつて言つてたし

最近はずっと一緒に
帰つてたからか

ひとりで帰る
時間って
こんなに長く
感じるんだなあ

あつ
はあつ！

ほーらいイ感じに
なつてきたでしょ？

そそんなこと…

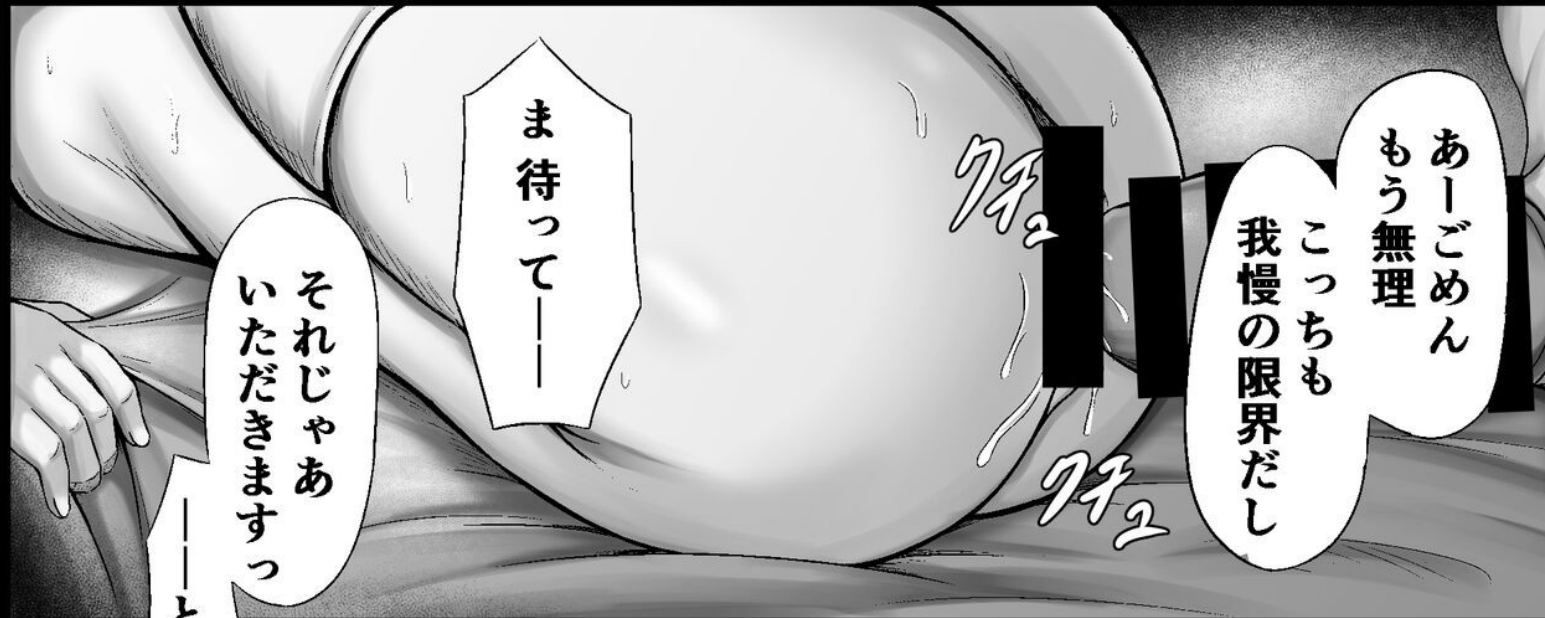
ひあつ！

だダメっ
やめてくださッ…
ああああ！

はははっ
強がつて
嘘つくからあ

あつそう…
ならもう少し
刺激を与えて
みよっかな♪







ボ
ア
ツ

ゴ
ン

ゴ
ン

明人くんと
した時と——

き
っ
つ
う
…

ほとんど
処女同然じゃん

は
は
っ
す
っ
げ
え
声

よ
っ
ぽ
ど
俺
の
が
気
に
入
っ
た
の
か
な
?

ズ
ッ

ズ
ッ

は
っ
…

な
に
こ
れ
全
然
違
う
ッ

は
っ
!



ハ
ア

顔に似合わず
強情だなあ

ハ
ア

違
い
…
ま
す
ッ
気
に
入
っ
て
な
ん
か
…

ち
な
み
に
気
付
い
て
な
い
か
も
だ
け
ど
ま
だ
全
部
入
っ
て
な
い
か
ら
ね
?

え
っ
…
?



ああああっ！

ほーら
またイツちやっただよ

強情だなあ

まさそういう子を
屈服させるのが
たまらないんだけどッ



んあああああ



あー…ていうか
俺も出そうだわ

あっあっ
激しッ…
んああっ



よし射精すぞ
しっかりまんこ
締めてくれよ

射精てるっ
ゴムがすごい
勢いで
膨らんでるッ

ドピッ



でもこれで
終わー

さてと

それじゃあ
二回戦といこうか



ほーら見てみ
キミが搾り取った
精液だよ

はあ…はあ…

すすすごい量…

ハア…
ハア…



今のは
ウオーミングアップ
みたいなもんでしょ

俺はまだまだ
満足なんて
してないよ?



えっ…

なに驚いてるの？

だって…あんなに
射精したのに…



ほーらゴムも
再装したし
これで準備オツケー

そそんな…

さあ続けようか♡

そこから先のことは
ハッキリと覚えては
いません

ほーらこの体位だと
さつきより深いところ
まで入るでしょう？

んああっ
あっあっあっ

びく

はあ

いん

いん

あ

先輩のいう
ウォーミングアップ
という言葉は比喻でも
なんでもなく

あ

いん

いん

回数を重ねるごとに
行為の激しさは増して

あ

いん

びく

私はただされるがままに
はしたない嬌声を
漏らすことしか
できませんでした

ほらもう一発！

ふああああっ！

いん

いん

いん

いん



上手い上手い
北条さんは
フェラの才能も
あるかもよ？

れろれろ…



ほら舐めてよ
少しでも満足
させてくれれば
早く終わるかもよ

あ…！



ご…ごめんなさい…
刺激が強すぎて…

ジツとしてないで
ちゃんと動いてよ



そうするうちに
次第に先輩に抵抗する
気力も薄れていき

ほら跨って…
そうそう
そのまま腰を
落として…

はあ…

あっ…あっ…

仕方ないなあ…



あああつ



はあはあ...

ハア

ハア



深いとこまで届いて超気持ちいいでしょう？

ら...らめっ これッ...奥までっ

ビクッ

ビク



ひぐっ!

おっ またイった？

あっあっあっ!

ズンズン

グッ



ま...まってくださいッ...今はっ...

ほらほら どうなのさ？

だーめ ちゃんとイッたら報告しないと やめてあげないよ

あっあっ ひあっ!

ギョ

んまッ

ビク

ビク

グッ

ビク

ズンズン

グッ

グッ

グッ

ズンズン



イツ…イツてますっ!
さっきからずっとっ…

ははっ
ようやく素直に
なってきたね

あっ
イクっ…
またイキますっ…

うおっ…と

んああああっ!

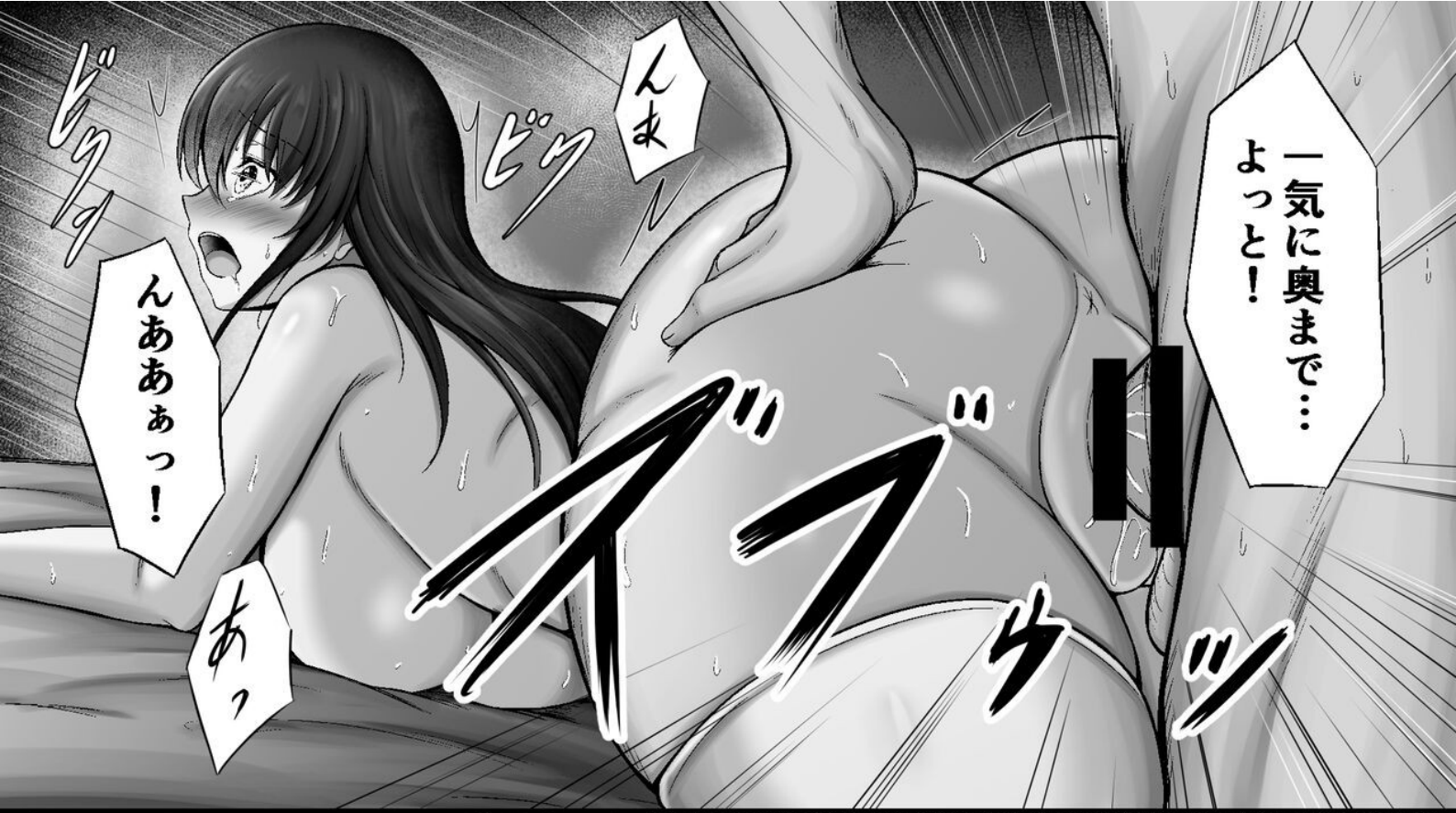


お…お願いです
もうこれくらいで…

なに言ってるのさ
まだまだ続くよ



やっべえ…
すごい締めるもん
だからこっちも
出ちゃったよ



一気に奥まで...
よっと!

んあああっ!

あっ

んま

ビョウ

ビョウ



おっ...んおおっ

はちゅっ

んま

あっ



このムチムチの尻肉に
腰を打ち付ける感触が
たまらないんだよなあ

なんか動物の
交尾みたいで
興奮するっしょ?

ははっ
返事する
余裕もないか

ああっ...あああ

ビョウ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



気に入ってもらえて
こっちも嬉しいよ

き…気に入って
ませんっ!

そのわりには
喘ぎ方もだんだん
下品になってきてるよ

ち…違います
これはっ

おっ



いいからほら
またイツちゃえ

んおっ
イクうッ!

ははっ
潮吹きすっげ

んおおっ!



こんな
いいように
好き勝手
されて…

悔しいのに
嫌なのに…



突かれるたびに
エッチな声が出ちゃう

ズッ

先輩の言う通り
下品な喘ぎが
止められないっ

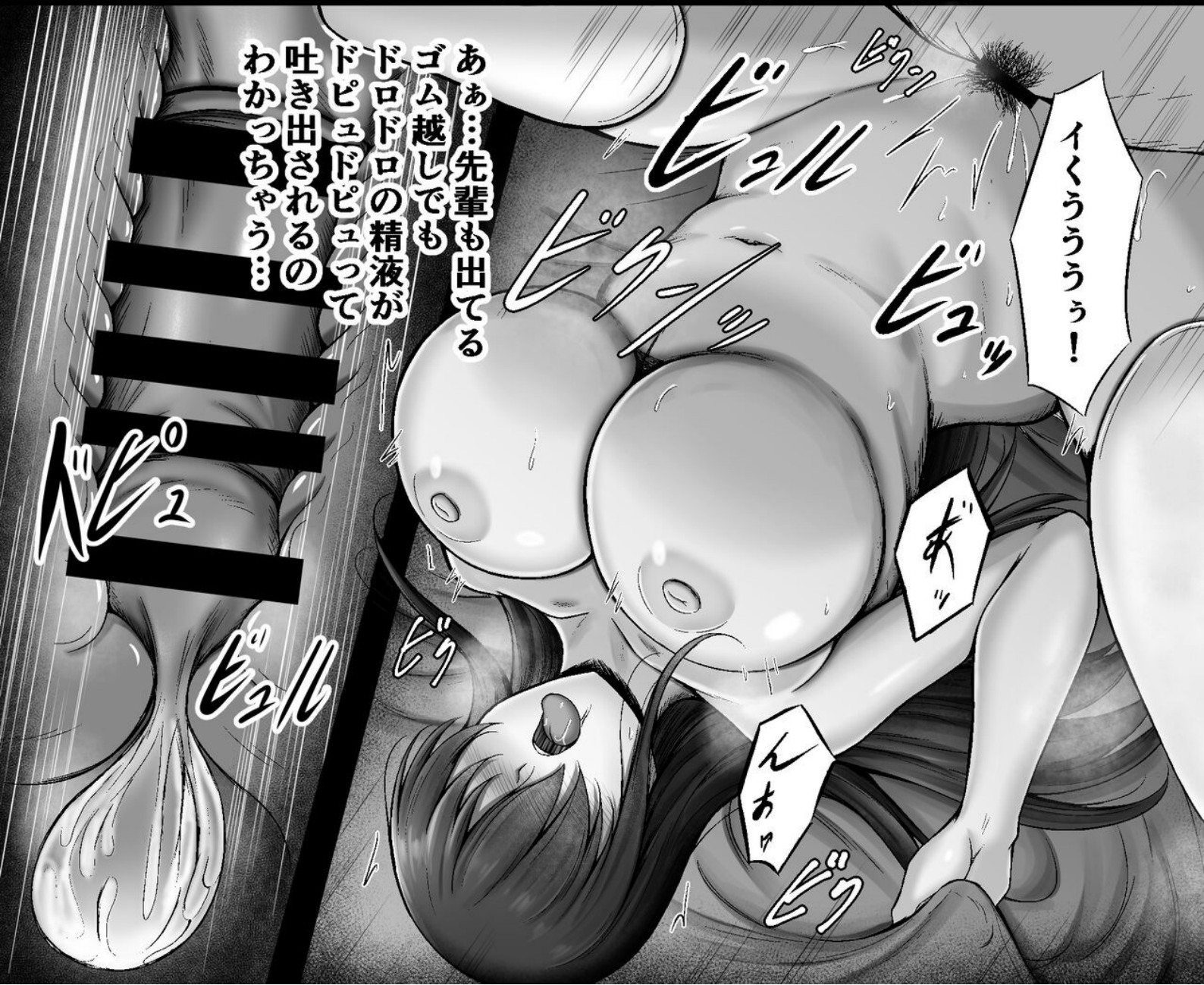
グッ
グッ

はま
あっあっあっ

またイクっ…

ぶッ

ブル



イクうううう！

ビュッ

ビュッ

ビュッ

ああ…先輩も出てる
ゴム越しでも
ドロドロの精液が
ドピュドピュって
吐き出されるの
わかつちやう…

んあッ

ぶッ

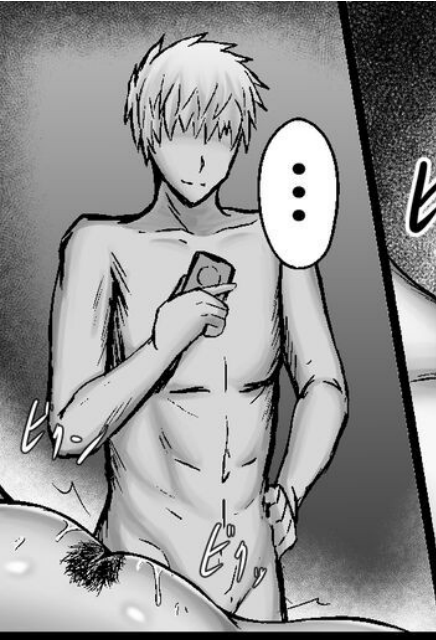
ビュ

ビュ

ビュ

ビュ







生…ツ!?

ま…待って
くださいッ

ゴム着けてッ

ジュブッ

あー…ごめん
ちよつと我慢
できなくてさあ



ちがッ…
んおあッ…

ていうかそっちも
すげえ感じ
てるじゃん♪

はははっ
説得力ないよ



ハッ
ビッ

ハッ
ビッ

キミがエロすぎる
のが悪いんだよ?

そっ…そんなッ

ブッ
ブッ



そんなッ
ダメです
早く抜いて
くださいッ!

ていうか
気持ちよすぎて
もう射精そうだわ

まあまあ
せっかくだから
中出しの快感も
経験しとこうよ♪



いやあッ!
イクッ
イッちゃうッ!

射精すよお...
イッちゃえッ



ほらイキそう
なんだろう?

やっ...やめっ
ああああッ!



クニニ
クニニ

クニニ

クニニ

クニニ

クニニ

クニニ

クニニ

クニニ

クニニ

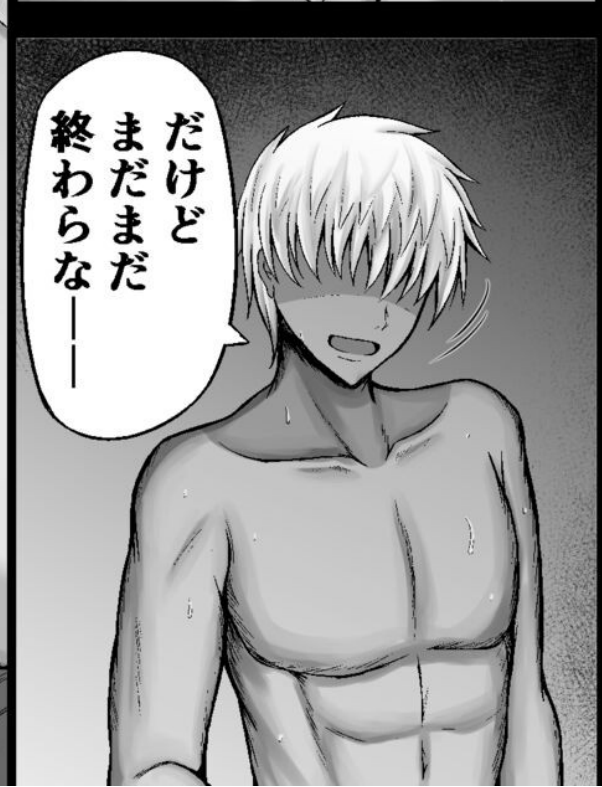
クニニ

クニニ

膣内に射精されて
イツちやつてるッ!

射精てるッ

クニニ





ゆっくり
休んでよ…

鈴音ちゃん♡

また…
よろしくね♪



水面月

発行日：2024年2月16日
発行者：カンナ(サークル水面月)

この物語はフィクションです。
18歳未満の購入、閲覧、所持を禁じます
本作品の無断複写・転載・インターネットへの
アップロードを禁じます。

© 2024 カンナ